

## 病虫害発生予察地区報 第6号

- 地区注意報 -

病虫害名 リンゴ褐斑病

### 1 情報の内容

中南信地域のりんごにおいて、褐斑病が多発する恐れがある。

### 2 対象地域 中南信地域

### 3 発生状況

- (1) 8月中下旬の降雨により二次感染が活発となり、9月中旬のりんご巡回調査では中南信地域の巡回調査ほ場11地点のうち5地点において発病葉率が高かった(表1)。
- (2) 追加調査したほ場でも12地点のうち9地点において発病葉率が高かった(表2)。  
なお、発生状況については、ほ場による差が大きかった。
- (3) 近年、中南信地域では本病の発生が目立つ傾向にあり、菌密度が高かったものと推測される。
- (4) 気象庁9月16日発表による関東甲信地方の向こう1ヶ月の気象は、平均気温が高い確率が50%(平年並40%、少ない10%)、降水量は多い確率が60%(平年並30%、少ない10%)で、期間のはじめは曇りや雨の日が多い見込みとなっており、本病の発生がさらに増加する恐れがある。

表1 リンゴ褐斑病の発生状況(病虫害防除所巡回調査地点)

地区名	箕輪町 【福与】	中川村 【南向】	飯田市 【伊賀良】	松川町 【上片桐】	豊丘村 【神稻】	
発病葉数	0	0	0	0	50	
落葉数	0	0	2	0	67	
調査葉数	321	334	372	377	366	
被害葉率	0%	0%	0.5%	0%	31.9%	
地区名	松本市 【今井】	松本市 【梓川】	安曇野市 【三郷】	松本市 【波田】	山形村	大町市 【常磐】
発病葉数	133	14	55	42	16	40
落葉数	13	0	3	4	1	6
調査葉数	339	369	381	401	380	384
被害葉率	43.1%	3.8%	15.2%	11.4%	4.5%	12.0%

被害葉率：(発病葉数 + 落葉数) / 調査葉数 × 100

調査日：9月16日

表2 リンゴ褐斑病の発生状況（追加調査地点）

地区名	飯島町	宮田村	飯田市 【上郷】	飯田市 【上飯田】	飯田市 【伊賀良】	飯田市 【山本】
発病葉数	0	63	7	43	60	72
落葉数	0	16	1	21	53	3
調査葉数	346	320	347	351	321	323
被害葉率	0%	24.7%	2.3%	18.2%	35.2%	23.2%
地区名	飯田市 【川路】	飯田市 【竜江】	飯田市 【座光寺】	高森町	下条村	阿智村
発病葉数	104	75	185	10	59	60
落葉数	108	33	85	0	5	8
調査葉数	383	337	356	372	331	311
被害葉率	55.4%	32.0%	75.8%	2.7%	19.3%	21.9%

被害葉率：(発病葉数 + 落葉数) / 調査葉数 × 100

調査日：9月16日

#### 4 防除対策と留意点

- (1) 今後温暖で降雨が続くと、本病の被害により早期落葉し、果実品質へ影響することがあるので防除する。さらに、晩生種では9月中～下旬は果実に感染する時期であるので十分に注意する。
- (2) 薬剤防除にあたっては、散布むらが生じないように行う。
- (3) 防除薬剤は収穫前日数、各成分使用回数など事前にチェックし、長野県農作物病害虫・雑草防除基準を参考に選定する。農薬安全使用基準を遵守する。
- (4) 本病に対して効果の高いベンレート水和剤、トップジンM水和剤に対する薬剤耐性菌が県下の一部地域で確認されているので、この時期での使用は避ける。
- (5) 多発ほ場では、翌年の第一次伝染源となる被害落葉を集め、焼却か埋め立て処分を必ず行う。また、発生原因には防除方法の良否が影響している可能性があるため、薬剤の到達性を高めるような整枝、せん定とともに、実際の散布薬量、散布法についても確認し、問題点があれば次年度に対策をとる。

長野県病害虫防除所

担当：飯島 章彦（所長）

南島 誠（中南信担当 次長）

高野 正美（中南信担当 果樹担当）

TEL：0263-53-5642（直通）

FAX：0263-54-4508

E-mail：bojo-y@pref.nagano.lg.jp